

院長インタビュー

# 地域に愛される 産婦人科クリニックを目指して

えんどうとよひで  
遠藤豊英 つくばみらい遠藤レディースクリニック院長

1988年生まれ。聖マリアンナ医科大学医学部を卒業後、慶應義塾大学病院産婦人科学教室にて、研修医・専修医となる。その後、足利赤十字病院、さいたま市立病院、慶應義塾大学産婦人科学教室を経て、現在は遠藤産婦人科医院（筑西市）の常勤医師として赴任。中学・高校時代は、茗溪学園ラグビー部に所属していた。趣味は、映画鑑賞・料理・最近は犬と遊ぶこと。

## 開院に際しての思い

全国で産科医やお産が減っていることから、都市部では大病院に分娩を集中させ、効率化を図る「集約化」が進んでいます。しかしそれは、妊婦さんたちの都合ではなく、我々、医療者側の都合ではないか、と日々考えさせられていました。

そうした中で、つくばみらい市より「市内にぜひ、安心して子どもを産み育てることができる施設を」と、産婦人

科医院の開院をお誘いいただきました。

「地元の人たち・妊婦さんたちの生活を良くしたい」という市の思いに感銘を受けましたし、まさに私自身が疑問に思っていた「医療者の都合」を押し付ける医療ではなく、必要とされる医療を実践できる素晴らしい機会を頂きました。

「安心してお産ができる施設」を目指し、つくばみらい市と共に歩んでいきたいと思えます。

## クリニックのコンセプト

「～『みらい』を創り、『女性』を守る～」をコンセプトに、皆さまに信頼していただける診療所を目指してまいります。クリニックのメインはお産ですが、女性乳腺外科医師も在籍し、産後乳腺炎ケア、乳がん検診も含めた女性検診も実施いたします。

建物は、新生児の明るい未来を表現した「光と緑」をコンセプトとしました。建設予定地の周辺環境や「つくばみらい」という近未来的なイメージも考慮し、「シンプルかつ街との調和のとれた建物」を目指しています。

## 市民の方へのメッセージ

このたびは「患者さんに快適な診療環境」を目指すべく、建物の検討に時間を要してしまいましたが、ようやく着工の運びとなりました。

「安心で安全なお産」「健全で楽しい育児」「お母さんたちの笑顔と健康」の3点をモットーに、皆さまに信頼していただけるクリニックを目指してまいります。

また、このクリニックで一緒に働いていただけるスタッフを募集予定です。近々ホームページが開設されますので、ご参照ください。

## 遠藤院長による 座談会を開催します！

産婦人科医から**直接**聞ける！

～妊婦とその家族が安心して出産を迎えるために～

妊娠や出産に関するミニ講話と自由に質問ができる座談会を開催します。

この機会に、日ごろ疑問や不安に思うことやなかなか聞けないことなどを、遠藤院長に直接聞いてみませんか？

- ▶日時：3月19日(日) 午前10時から1時間程度  
(午前9時40分から受付開始)
- ▶会場：みらい平市民センター4階 会議室
- ▶対象者：市内在住の妊娠中または妊娠を希望している方とその家族 ※託児あり。申し込みの際にご相談ください。
- ▶定員：10組程度（先着順） ※お一人でも参加可能です。
- ▶申込先：健康増進課 (☎0297 - 25 - 2100)
- ▶申込方法：電話または健康増進課窓口(保健福祉センター内)
- ▶申込期間：3月1日(水)～10日(金) (土・日を除く)  
午前8時30分～午後5時15分

